

## 10 クレジット等に関する相談

15年度の全相談について、支払方法別に相談件数を示したのが「表 - 56」である。「現金払」が全相談の52.6%を占めており、前年度の「40.7%」から一段と比率が上昇している。このため「現金払」を含む「信用供与無」の割合も上昇が見られる。一方、「信用供与有」の割合は、11.6%と前年度に比べ、6.3ポイント減少している。この傾向は、「不当請求」などで、料金を現金で振込んでいるケースが多いことが要因と思われる。

表 - 56 支払方法別商品・役務別件数

単位：件

支払方法等別		15年度				14年度			
		計	商品	役務	その他	計	商品	役務	その他
信用供与無	現金払	84,516	16,562	67,740	214	46,177	15,179	30,828	170
	前払式割賦販売	44	17	27	0	40	22	18	0
	前払式特定取引	242	7	235	0	225	8	217	0
	他の前払式	370	126	243	1	663	164	497	2
	不明	19,105	3,973	15,040	92	15,444	4,451	10,879	114
	小計	104,277 (64.8%)	20,685 (48.4%)	83,285 (72.5%)	307 (9.8%)	62,549 (55.1%)	19,824 (47.5%)	42,439 (61.6%)	286 (9.8%)
信用供与有	自社割賦	444	247	195	2	437	233	204	0
	総合割賦	1,437	545	888	4	1,285	546	737	2
	個品割賦	13,449	9,145	4,296	8	14,925	9,988	4,931	6
	ローン提携販売	771	581	186	4	722	535	186	1
	その他	1,156	552	603	1	1,175	539	633	3
	不明	1,347	730	615	2	1,832	1,005	823	4
小計	18,604 (11.6%)	11,800 (27.6%)	6,783 (5.9%)	21 (0.7%)	20,376 (17.9%)	12,846 (30.7%)	7,514 (10.9%)	16 (0.5%)	
借金契約	12,553 (7.8%)	588 (1.4%)	11,892 (10.3%)	73 (2.3%)	9,489 (8.4%)	427 (1.0%)	8,918 (13.0%)	144 (4.9%)	
不明・無関係	25,383 (15.8%)	9,672 (22.6%)	12,964 (11.3%)	2,747 (87.3%)	21,156 (18.6%)	8,680 (20.8%)	9,990 (14.5%)	2,486 (84.8%)	
合計	160,817 (100.0%)	42,745 (100.0%)	114,924 (100.0%)	3,148 (100.0%)	113,570 (100.0%)	41,777 (100.0%)	68,861 (100.0%)	2,932 (100.0%)	

(1) クレジット

割賦販売法が適用となる割賦販売は、消費者が信販会社等に「2か月以上かつ3回以上の分割払い」で支払うもの限定している。従って、信販会社等の信用供与を受けていても翌月一括またはボーナス月一括払いのものは割賦販売法が適用とならないため、この割賦販売に含めていない。

「自社割賦」とは、割賦販売法第2条第1項に定める「割賦販売」であり、販売店自ら（自社）が消費者に信用供与をしている場合である。

「総合割賦」とは、割賦販売法第2条第3項に定める「割賦購入あっせん」のうち、同項第1号及び第3号に該当する場合である。これは、販売店と契約関係にある信販会社・クレジット会社等（以下、信販会社等という。）が発行するクレジットカードの提示またはチケット等と引き換えにして、消費者の購入代金相当額に信用供与するものである。

「個品割賦」とは、割賦販売法第2条第3項に定める「割賦購入あっせん」のうち、同項第2号に該当する場合であり、これに類似する形態（信販会社等と販売店との間の加盟店契約関係がはっきりしなくとも、消費者と三者間関係が成立する場合）のものも含む。これは、信販会社等が消費者と立替払契約を個別に結ぶことにより、代金全額を一括して販売業者に支払う場合である。

「ローン提携販売」とは、割賦販売法第2条第2項に定める「ローン提携販売」のことであり、販売店等と信販会社等との間で消費者の代金返済債務を販売店等が保証する（保証会社に保証委託をする場合も含まれる。）関係があつて、代金相当額を信販会社等が販売店等に支払う場合である。

表 - 57 クレジット契約内訳件数

単位：件

支払方法等別		15年度	14年度	
信用供与有	自社割賦	444 (2.4%)	437 (2.1%)	
	総合割賦(3者以上)	1,437 (7.7%)	1,285 (6.3%)	
	個品割賦(3者以上)	13,449 (72.3%)	14,925 (73.2%)	
	ローン提携販売(3者以上)	771 (4.1%)	722 (3.5%)	
	その他	翌月一括・ボーナス一括	703 (3.8%)	707 (3.5%)
		他の販売信用	453 (2.4%)	468 (2.3%)
	不明	1,347 (7.2%)	1,832 (9.0%)	
計		18,604 (100.0%)	20,376 (100.0%)	

クレジット契約の当事者属性をみると、性別では、女性が「63.6%」で約3分の2を占める。年代別では、29歳以下の「若者」が41.6%、30～59歳の「壮年」は38.1%、60歳以上の「高齢者」は20.3%である。「若者」の相談が若干多いものの、各年代にトラブルがあることがわかる。職業別では、「給与生活者」が47.6%と約半数を占め、「家事従事者」が21.7%と続いている。「無職」も14.2%を占めている。

契約金額についてみると、「50万円未満」が45.8%と半数近くを占め、「100万円未満」までで78.6%と8割近くがこの範囲に入る。しかし、高額な契約も多いことから平均契約金額は、「159万4千円」となり、前年度と比べると4万6千円の増加となっている。

表 - 58 クレジット契約相談内容別件数

単位：件

項目	15年度	14年度	
相談件数	18,604	20,376	
性別	男性	6,395	6,691
	女性	11,165	11,592
	団体	536	405
	不明	508	1,688
年代別	若者(29歳以下)	6,959	8,059
	壮年(30～59歳)	6,359	6,164
	高齢者(60歳以上)	3,394	3,103
	不明	1,892	3,050
職業別	給与生活者	7,790	8,280
	自営・自由業	1,099	1,173
	家事従事者	3,546	3,698
	学生	1,607	1,961
	無職	2,320	2,225
	その他・不明	2,242	3,039
契約金額別	50万円未満	6,773	7,360
	50～100万円未満	4,850	5,495
	100～200万円未満	1,945	2,246
	200万円以上	1,211	1,297
	記入有計	14,779	16,398
平均契約金額(千円)	1,594	1,511	
平均既払金額(千円)	259	213	

クレジット契約(信用供与有)に該当した相談について、その「商品・役務等別分類」で相談件数の多い順に上位20位までを挙げたものが、「表 - 59」である。上位の「学習教材」、「教室・講座」、「理美容」、「アクセサリ」などクレジット利用の代表的な商品・役務であるが、いずれも前年度より相談件数の減少が見られる。特に「外国語・会話教室」は、事業者の倒産があった14年度と比べ345件の大幅な減少が見られる。

前年度に比べて最も相談件数が増加が見られるのは「浄水器」で235件；27.4%の増加となっている。

表 - 59 クレジット契約商品・役務別相談件数

単位：件

商品・役務名	15年度	14年度	商品・役務名	15年度	14年度
1 学 習 教 材	1,570	1,706	12 工 事 ・ 建 築 ・ 加 工	514	520
資格取得用教材	524	558	屋根工事	104	98
補習用教材	474	515	工事・建築サービス	51	61
教養娯楽教材	376	426	塗装工事	39	53
その他	720	765	増改築工事	40	32
2 教 室 ・ 講 座	1,217	1,722	新築工事	46	53
資格講座	446	549	衛生設備工事	74	89
外国語・会話教室	443	788	内装工事	63	46
その他	328	385	壁工事	29	37
3 理 美 容	1,167	1,420	その他	68	51
エステティックサービス	1,091	1,324	13 医 療 用 具	466	524
痩身エステ	303	343	家庭用電気治療器具	180	207
美顔エステ	197	232	磁気治療器具	155	177
脱毛エステ	183	235	その他	131	140
その他	76	96	14 健 康 食 品	451	459
4 ア ク セ サ リ ー	1,162	1,346	15 他 の 教 養 娯 楽 品	448	632
5 食 器 ・ 台 所 用 品	1,114	889	絵画・書画	386	570
浄水器	1,094	859	その他	62	62
その他	20	30	16 自 動 車	425	472
6 内 職 ・ 副 業	938	917	17 役 務 一 般	416	483
ワープロ・パソコン内職	642	547	複合サービス会員	414	480
チラシ配り内職	104	84	その他	2	3
その他	192	286	18 商 品 一 般	337	250
7 化 粧 品	927	1,093	19 他 の 金 融 関 連 サ ー ビ ス	311	266
8 レンタル・リース・貸借	815	849	20 他 の 運 輸 ・ 通 信	264	153
リースサービス	774	815	電話情報提供サービス	92	15
その他	41	34	プロバイダ	64	50
9 家 具 ・ 寝 具	788	818	オンライン情報サービス	59	40
ふとん類	751	773	その他	205	113
その他	37	45	その他	4,032	4,222
10 文 具 ・ 事 務 用 品	666	849	計	18,604 (11.6%)	20,376 (17.9%)
コンピュータソフト	289	350	全 相 談 件 数	160,817 (100.0%)	113,570 (100.0%)
小型コンピューター	183	267			
その他	483	582			
11 理 美 容 器 具 ・ 用 品	576	786			
美顔器	370	507			
その他	206	279			

(2) 多重債務

多重債務に関する相談件数は、5,924件であり、対前年度37.7%の著しい増加が見られた14年度に比べ増加率は低いものの1.2%の件数増加が見られる。

契約当事者の属性をみると、性別では、男性のほうが多く3分の2(66.1%)を占める。年代別では、30歳～59歳の「壮年」が63.1%を占め、29歳以下の「若者」が21.6%、60歳以上の「高齢者」は15.2%となっている。職業別では、「給与生活者」が約6割(59.4%)を占めている。

借入金の総額は、「100～300万円未満」が32.4%を占め最も多く、次いで「100万円未満」(25.5%)、「300～500万円未満」(24.7%)と続いている。平均借り入れ金額は「362万7千円」で、前年度より7千円減っている。この多重債務に係わる相談のうちで「フリーローン・サラ金」に分類された件数は、「5,181件」で、「サラ金数社から借金しているが返済できない」などの相談が多い。

表 - 60 多重債務相談内容別件数 単位：件

項目	15年度	14年度	
相談件数	5,924	5,855	
性別	男性	3,777	3,501
	女性	1,933	1,942
	団体	16	20
	不明	198	392
年代別	若者(29歳以下)	1,137	1,181
	壮年(30～59歳)	3,319	3,166
	高齢者(60歳以上)	801	755
	不明	667	753
職業別	給与生活者	2,944	2,746
	自営・自由業	482	462
	家事従事者	395	447
	学生	37	48
	無職	1,097	1,037
	その他・不明	969	1,115
借入金総額	100万円未満	809	975
	100～300万円未満	1,028	984
	300～500万円未満	785	668
	500～1,000万円未満	421	359
	1,000万円以上	130	123
	記入有計	3,173	3,109
	平均借入金額(千円)	3,627	3,634
借入先	フリーローン・サラ金	5,181	5,225
	住宅ローン	43	43
	他の融資サービス	23	17

(3) 倒産

倒産に関する相談は、1,601件で、前年度(1,579件)よりもやや増加している。

契約当事者の属性をみると、性別では「女性」が3分の2(67.2%)を占め、年代別では30歳～59歳の「壮年」が6割弱(58.0%)を占めた。職業別では、「給与生活者」が「43.7%」、「家事従事者」が「34.7%」となっている。前年度に比べ「家事従事者」の割合が10.9ポイント上昇している。これは在宅している時間が長い「家事従事者」が勧誘されることの多い「内職・副業」関連の事業者の倒産が多かったことが要因と思われる。この「内職・副業」に関連した倒産の相談件数は前年度の6倍に急増している。

支払方法では、「個品割賦」が全体の4割を占めており、「現金払」が約3割と続いている。平均契約金額は「150万7千円」である。

表 - 61 倒産相談内容別件数

単位：件

項目	15年度	14年度
相談件数	1,601	1,579
性別	男性	492
	女性	1,010
	団体	54
	不明	38
年代別	若者(29歳以下)	402
	壮年(30～59歳)	812
	高齢者(60歳以上)	186
	不明	201
職業別	給与生活者	616
	自営・自由業	116
	家事従事者	490
	学生	55
	無職	99
その他・不明	190	274

項目	15年度	14年度
信用供与無	現金払	517
	他の前払式	31
	不明	87
	小計	635
信用供与有	自社割賦	5
	総合割賦	20
	個品割賦	636
	その他	44
	不明	44
小計	749	
その他	借金契約	57
	不明・無関係	160
平均契約金額(千円)		1,507
平均既払金額(千円)		694
主な商品・役務	内職・副業	295
	エステティックサービス	140
	学習教材	116
	外国語・会話教室	33
		286